

10105酒類製造業における死傷災害100事例まで（2018年）

No	年	月	発 生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	起 因 物 (小)	労 働 者 規 模
1	2018	1	19 ～ 20	夕食後、仕込み蔵を見回りに行った。気温が低いためタンク保護の必要を思い、タンク回りの足場に掛かる160cmの階段を上り、足場にあった保護シートを片手で持ち、階段を2段下りたところ（120cm）からバランスを崩し、床に落ち、左足かかとを骨折した。	61	1	371	10 ～ 29 人
2	2018	1	5 ～ 6	出勤のため、構内の歩道を歩行中に、前日に降った雨により路面が凍結していたため、右足を滑らせ転倒し、その際に左膝を路面で強打した。受傷者は肩掛け鞆を肩にかけ、両手には何も持っていない状態であり、靴は一般的なスニーカーを着用していた。	26	2	417	100 ～ 299 人
3	2018	1	14 ～ 15	工場内で製造中の素麺を専用機械にて引き延ばす作業中、当該機械に付着した麺くずを機械動作中のまま素手で除去しようとしたところ、右示指を動作中の機械チェーン部に挟み指先を切断した。	26	19	921	300 ～ 499 人
4	2018	2	13 ～ 14	酒タンクから容器に酒を移し替え持ち運ぶ際、粕タンクの木蓋に躓き粕の箱に衝突し、右肩関節を脱臼、剥離骨折した。	39	2	417	1～ 9人
5	2018	2	14 ～ 15	タンクの中の発酵物を攪拌した後、タンクを降りようとはしごに片足を掛けたところ、はしごが急に倒れて空中に投げ出されて落下した際に、床に左肘をぶつけて脱臼、骨折した。	40	1	371	1～ 9人
6	2018	2	11 ～	酒瓶を詰めて合計11kgとなった段ボールを持ってパレットに移動	63	19	611	30 ～

			12	中、ギックリ腰になった。				49 人
7	2018	2	10 ～ 11	斗瓶を水で洗浄中、洗浄した斗瓶を下ろすときに手から落として、破瓶で手を切った。	33	8	379	100 ～ 299 人
8	2018	2	9 ～ 10	落とした清掃用具を拾うため、排水弁上部のグレーチングを左手で持ち上げた際に、手が滑り、グレーチングが落下し、右手中指先が挟まれ欠損した。	38	4	391	100 ～ 299 人
9	2018	3	11 ～ 12	洗い場で道具の洗浄をしているとき、お湯を張った洗浄槽より道具を引き上げた際に、通常は長靴にはき替えて作業をしているところ、少しだけだからと通常の靴のまま作業をし、靴に熱湯がかかり火傷を負った。	70	11	391	10 ～ 29 人
10	2018	4	9 ～ 10	資材庫にて、段ボール箱を取りに行った際、段差を踏み外した折に左足首を骨折した。	47	1	417	1～ 9人
11	2018	4	15 ～ 16	清酒仕込み蔵に入り、小走りで攪拌機を取りに行く途中、思っていた場所と違う所に置いてあることに気付き、急に方向転換した際、バランスを崩し左足首をくねらせ左足の趾骨を折った。	33	19	921	10 ～ 29 人
12	2018	5	9 ～ 10	被災者は清掃の途中、ゴミ袋を取りに行くためはしごで下りようとしたとき、はしごが滑り屋根から外れて共に転落した。	75	1	371	1～ 9人
13	2018	5	10 ～ 11	会議室の窓拭き作業中、足場に使用していたプラスチック製ケースが床上で滑り、転ぶときに左胸部横を窓枠で強打し、肋骨を折った。	61	1	371	10 ～ 29 人

14	2018	5	11 ～ 12	焼酎の製造場で、寸法を測ろうとタンクにはしごを掛けて作業をしているときに、梯子が滑って梯子と一緒に倒れて背中などを打ち付けた。	51	1	371	1～ 9人
15	2018	6	16 ～ 17	工場1階苛性ソーダ保管庫で、苛性ソーダが入っている容器から使用する量だけ他の容器へ移し替える際に、2段重ねのコンテナがぐらついたため、左足で押さえたときに足前面に苛性ソーダが掛かった。水洗いした際に苛性ソーダが手にも触れてしまい、足と手を負傷した。	30	11	519	10 ～ 29 人
16	2018	7	18 ～ 19	当社瓶詰室にて、ポンプのスイッチのオン・オフ確認のために、操作パネルの場所へ移動中ホースに躓き、左足首をひねってしまった。	45	2	417	10 ～ 29 人
17	2018	7	16 ～ 17	店頭で片付けをしている際中、机の角に左手小指を強くぶつけて負傷した。	68	3	391	10 ～ 29 人
18	2018	7	15 ～ 16	工場内の焼酎貯蔵タンク上部で作業後、はしごを固定していたロープをほどき降りる際、はしごが横に倒れ飛び降りた際に、右足踵を骨折した。	50	1	371	10 ～ 29 人
19	2018	7	9 ～ 10	原料サイロにてサイロ内の側壁に付着している米ぬか等の粉末を拭き上げ作業中、粉末が飛散して目に入った。	52	99	911	30 ～ 49 人
20	2018	8	10 ～ 11	仕込室において、原料の液糖が入っていた一斗缶を湯洗するため、ステンレスのバケツに入れた約80度のお湯を一斗缶に入れる作業の際、自分の履いていた右足の長靴内にお湯が入り負傷した。	22	11	713	—

28	2018	12	14 ～ 15	洗瓶機出口で検瓶作業中、流れてきた底にヒビがある瓶をピックアップした。それ以前にピックアップした瓶の割口を上向きにし、そこに触れたために右母指に切創を負った。	64	8	529	～ 99 人
29	2018	12	16 ～ 17	階段をデッキブラシで清掃するため、後ろ向きで下りながら作業をしていたところ、7～8段目あたりで横向きに落下し、手首骨折と腰の打撲を負った。	64	1	413	50 ～ 99 人
30	2018	12	16 ～ 17	当社酒造作業場内で、使用した蒸米崩壊機を洗浄、消毒する際、当該機を停止させて作業をしなければならないところ、誤って作動したまま刃部へ手を入れたため、負傷した。	64	7	165	10 ～ 29 人
31	2018	12	10 ～ 11	清掃時には、放冷機及び回転機器を停止した上で清掃作業に取り掛かるが、停止しなくても清掃作業ができると思い込み、稼動状態の回転機器を清掃しようとして、手を差し込み、負傷し右手、中指第2関節より先を切断した。	64	7	169	10 ～ 29 人

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2018年）](#)に戻る。